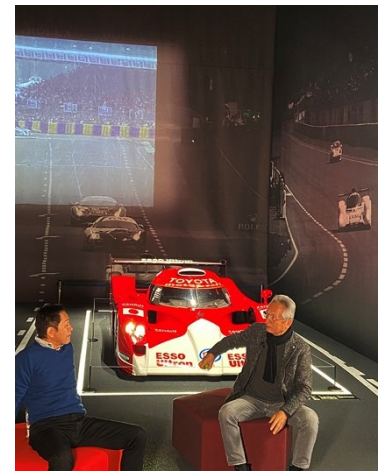
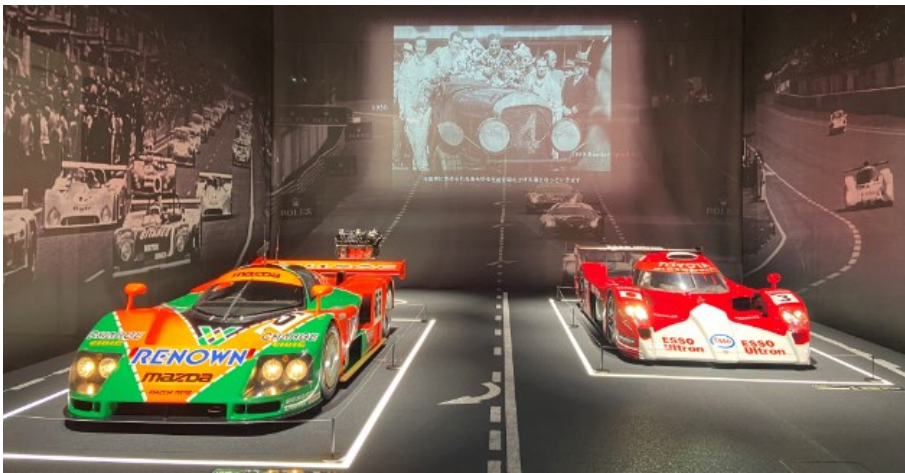


ル・マン24h 100周年記念企画 ～サルトに魅了された人々の熱い想い～ 6月9日(金)から開催

昨年10月、「モータースポーツがクルマを鍛え、進化させた熱い歴史をたどる」を設立趣旨としてオープンした富士モータースポーツミュージアム（静岡県駿東郡小山町）において、特別展「ル・マン24h 100周年記念企画 ～サルトに魅了された人々の熱い想い～」を2023年6月9日（金）より開催いたします。



1923年に「ラジウィットワース杯24時間耐久グランプリ」として初開催された「ル・マン24時間レース」は、今年100周年を迎えます。始まりは、日常のクルマとかけ離れていたグランプリカーではなく、市販車による耐久レースを開催しようという意図からでした。ル・マンへの挑戦は、自動車メーカー各社の「より良いクルマづくり」への挑戦でもあります。

本企画展では、当館2階のル・マン展示コーナーを中心にトヨタが挑んだル・マン参戦車両の特別展示とサルトに魅了され出走を果たしたドライバーたちによるスペシャルトークを開催いたします。

併せて1960年代後半、当時から大いに盛りあがるル・マンの様子を写真パネルで紹介します。

上記内容の詳細や、概要は次のとおりです。

1. トヨタが挑んだル・マンの歴史

期 間 : 2023年6月9日(金)~7月9日(日)

場 所 : 2階 ル・マン展示コーナー

内 容 : トヨタが挑んだ3世代にわたるマシン開発のモノづくりを紹介し、本期間限定でTS020については車両内部を一般公開。

展示車両: ①TS010 (1991年) V10 NA
トヨタがル・マンに本格参戦した車両

②TS020 (1999年) V8 ツインターボ ※常設展示
高出力・空力ボディ 当時の最速マシン

③TS050 HYBRID (2018年) V6 ツインターボ+モーター (レプリカ)
ハイブリット異次元の走り 2018年に初優勝した車両

①



②



③



2. スペシャルトークセッション 「憧れのル・マン 魅惑のサルトサーキット」

(1) 鮎子田寛× 関谷正徳 トークセッション

開催日時: 2023年6月10日(土) 16:00~17:00

内 容 : 日本勢がル・マン参戦を始めた1970年代その先駆者となった鮎子田氏、その意思を継いだ関谷氏が遂に95年日本人初の表彰台トップを勝ち取るまでを紹介。



(2) 片山右京×鈴木利男×土屋圭市 トークセッション

開催日時: 2023年6月30日(金) 16:00~17:00

内 容 : 1999年参戦 TS020 (3号車) 残り僅かトップを 猛追するもタイヤバーストで惜しくも2位。快挙を成し遂げた3人が実車を前に当時を熱く語る。

(1) (2) 共通

開催場所: 2階 ル・マン展示コーナー (暗幕エリア内)

参加人数: 各日50名様

参加方法: 当日10時より、先着順に整理券(座席券)を配布

参加費 : 無料 (入館料は別途必要)



3. ジョー・ホンダ氏 ル・マンコレクション 写真展

期 間 : 2023年6月9日(金)～7月9日(日)

場 所 : 2階 ル・マン100年間の優勝車両紹介の壁面

内 容 : 1967年～1971年当時のル・マンのレース車両や会場の盛り上がり
を写真パネルにて紹介。

写真点数 : 10点

※本写真展は、日仏会館(恵比寿)ギャラリーにおいて、6月8日(木)～22日(木)まで共同開催。

<参考情報>

トヨタ会館

6月7日(水)まで「ル・マン参戦応援展」を開催中です。トヨタがル・マン24時間に残した軌跡の紹介をパネルや動画で紹介するとともにTS050 HYBRID(2018年ル・マン優勝車レプリカ)や優勝トロフィー、レーシングスーツなども展示しています。

https://www.toyota.co.jp/jp/about_toyota/facility/toyota_kaikan/

トヨタ博物館

文化館1階のTINY STUDIO ちっちゃい工房にて6月30日(金)まで「ル・マン24時間レース100周年記念企画展」を開催中です。歴代優勝車両とル・マン制覇に挑戦した国産車たち、華やかにル・マンを彩った車たち、それぞれのミニチュアカーを展示しています。

<https://toyota-automobile-museum.jp/>